

### 特長 (ダイヤフラム形)

- **作動確実です。**  
ダイヤフラム形独特の歯切れのよい切換わりをし、弁シートも確実です。
- **故障の少ない構造です。**  
構造が極めてシンプルなことと、シート方式がポペット形なので、少々のごみが入っても、カジリなどを起こすことはありません。  
また、長時間放置された場合でも固着するおそれはありません。
- **無給油で使えます。**  
摺動部分がないので、給油の必要がありません  
また、給油不完全によるトラブルもありません。
- **取付姿勢は自由です。**  
構造上、どのような向きに取付けても作動に支障がありません。
- **コンパクトで軽量です。**  
独特のコンパクト設計で、本体は軽いアルミ合金製です。

### ■手動弁(押ボタン形)



- ナットを使って、パネルにコンパクトに取り付けることができます。  
(125P、125HO形)。
- 押した状態を保持することもできます(125HO形)。
- 漏れのない構造をいかした真空弁もあります。

#### 用 途

- パイロットエアのON、OFF。
- 単動エアシリンダ、エアチャックの作動。
- エアタンクのエア充填、排出。
- 空気源のON、OFF。(125HO)。
- エアジェットのON、OFF、エア吹き。

### ■足踏弁



- 保持機構付は、作動状態を保持させることができ、ペダルの奥の掛金を足先で押すと解除します。  
(250FL、250-4FL、25034FL)。

#### 用 途

- 複動エアシリンダ、エアチャックの作動。
- パイロットエアのON、OFF。  
(ダブルエアパイロット弁)。

## ■手動弁 (レバー形2,3ポート)

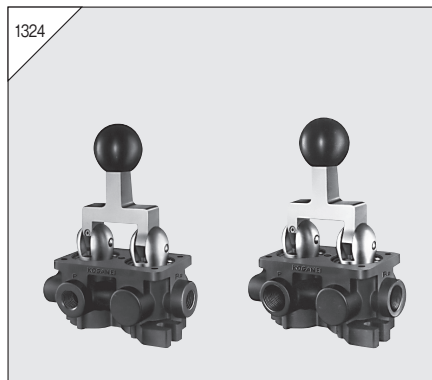


- ナットを使って、パネルにコンパクトに取り付けることができます。(125V)。
- 真空弁もあります。

### 用 途

- パイロットエアのON、OFF。
- 単動エアシリンダ、エアチャックの作動。
- エアタンクのエア充填、排出。
- 空気源のON、OFF。
- エアジェットのON、OFF、エア吹き。

## ■手動弁 (レバー形3ポジション5ポート)

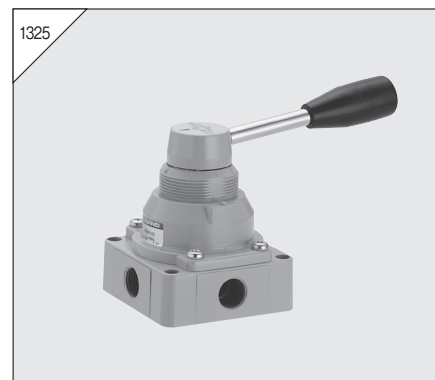


- 複動エアシリンダ、エアチャックの作動 (中立状態でエアシリンダやエアチャックが自由状態になりますので、手で移動することができます)。
- 真空弁もあります。

### 用 途

- パイロットエアの切換え。
- 空気源の切換え。

## ■ハンドバルブ

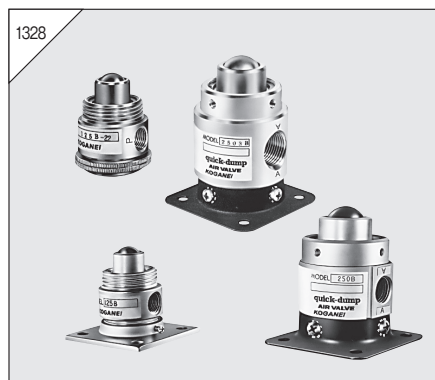


- スライドバルブ構造、手動切換4ポート弁
- ロータリ式 (スイングレバー) で確実な切換。

### 用 途

- エアシリンダ切換用。

## ■機械作動弁 (ボールカム形)

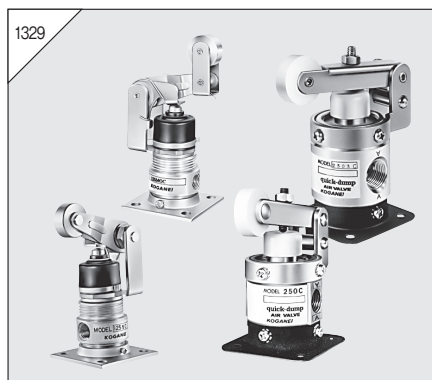


- ナットを使って、パネルにコンパクトに取り付けることができます (125B)。
- 真空弁もあります。

### 用 途

- パイロットエアのON、OFF。
- 単動エアシリンダ、エアチャックの作動。
- エアタンクのエア充填、排出。
- エアジェットのON、OFF、エア吹き。

## ■機械作動弁 (ローラカム形)

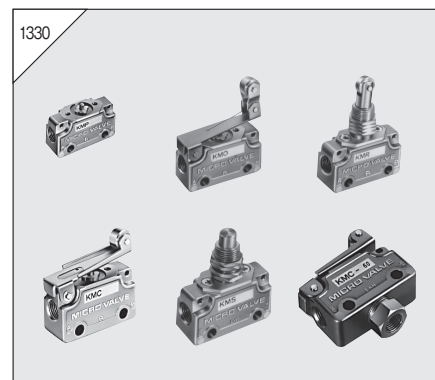


- 激しい動きに耐える堅牢設計です。
- スムーズにパイロットエアの切り換えができます。

### 用 途

- パイロットエアのON、OFF。
- 単動エアシリンダ、エアチャックの作動。
- エアタンクのエア充填、排出。
- エアジェットのON、OFF。

## ■マイクロバルブ



- 2ポート、3ポートそれぞれ常時閉、常時開が用意されていますので、すべての空気圧信号を自由にとることができます。
- 低圧から高圧まで操作力がほとんど変化しません。
- ニュートラル位置がないため、Aポート、Rポートの切り換えがスムーズです。



### 用 途

- 空気圧制御回路中での動作の確認。
- 空気圧信号の切り換え。
- エアシリンダの駆動。
- タンクのエア充填、排出。

## 機械作動弁

ローラカム形

## 表示記号

ローラカム				ワンウェイローラカム			
2ポート		3ポート		2ポート		3ポート	
NC (常時閉)	NO (常時開)	NC (常時閉)	NO (常時開)	NC (常時閉)	NO (常時開)	NC (常時閉)	NO (常時開)
							
2(A) 1(P)	2(A) 1(P)	2(A) 1(P) 3(R)	2(A) 1(P) 3(R)	2(A) 1(P)	2(A) 1(P)	2(A) 1(P) 3(R)	2(A) 1(P) 3(R)
125MC-2 250C-2 2503C-2	125MC-2:11 250C-2:11 2503C-2:11	125MC 250C 2503C	125MC-11 250C-11 2503C-11	125MOC-2	125MOC-2:11	125MOC	125MOC-11

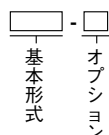
仕様

基本形式		125MC	125MOC	250C	2503C
項 目					
作 動 方 式		ローラカム (スチールローラ)	ワンウェイローラカム (スチールローラ)	ローラカム (ナイロンローラ)	
配管接続口径		Rc1/8		Rc1/4	Rc3/8
使 用 流 体		空 気			
使用圧力範囲	MPa	0~0.9			
保 証 耐 圧 力	MPa	1.35			
使用温度範囲 (雰囲気および使用流体)	℃	5~60			
流量	音速×ダクタンシC dn <sup>3</sup> /(s・bar) <sup>注</sup>	1.1		3.0	
特性	有効断面積 [Cv値] mm <sup>2</sup>	5.5 [0.27]		15 [0.76]	
パルプストローク	mm	0.8		1.6	
給 油		不 要			
質 量	kg	0.15		0.30	0.35

注文仕様……………注文記号  
 常時開……………11

注：音速コンダクタンスの値は計算値であり、実測値ではありません。

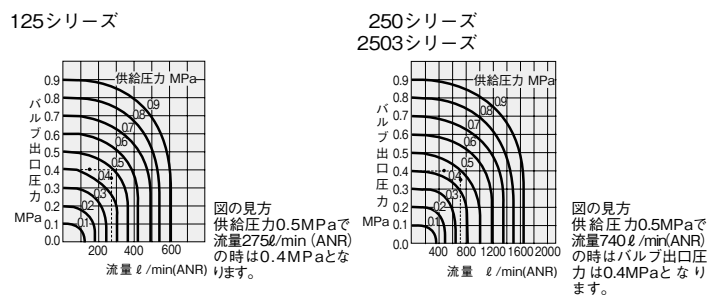
## 注文記号



例、125MC-2-11  
2503C

基本形式		オプション	
基本形式	仕 様	記 号	仕 様
125MC	Rc1/8 ローラカム	無記入	3ポート 常時開
125MOC	Rc1/8 ワンウェイ ローラカム		2ポート
250C	Rc1/4 ローラカム	11	常時開
2503C	Rc3/8 ローラカム		

## 流量特性

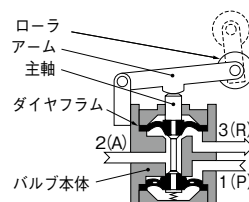


## ローラ押下げ力

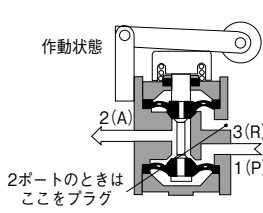
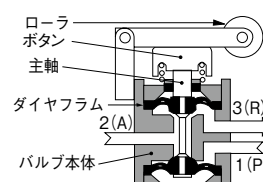
N						
メイン圧力 MPa		0	0.2	0.4	0.6	0.8
形式						
125MC	常時閉	12.8	15.7	19.6	24.5	29.4
	常時開		14.7	17.7	22.6	26.5
125MOC	常時閉	10.8	13.7	18.6	22.6	26.5
	常時開		12.8	15.7	19.6	23.5
250C	常時閉	12.8	19.6	28.4	38.3	54.9
2503C	常時開			24.5	30.4	39.2

## 内部構造と主要部材質

125シリーズ 平常状態

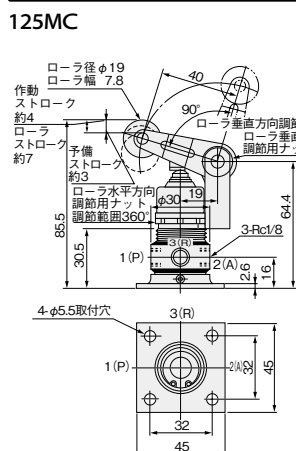


250シリーズ 平常状態  
2503シリーズ



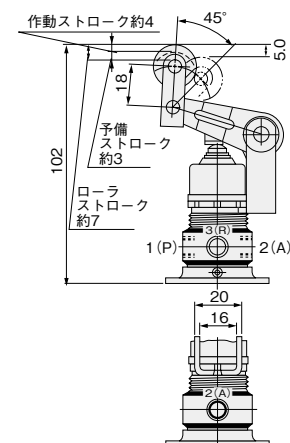
名 称	材 質
本 体	アルミ合金 (アルマイト)
主 軸	黄 銅
ダイヤフラム	合成ゴム
ロ ー ラ	125シリーズ：銅 250、2503シリーズ：ナイロン

## 寸法図 (mm)



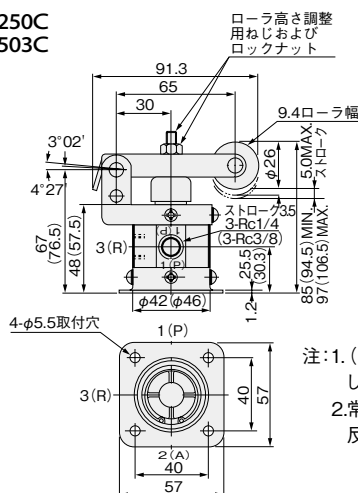
注：常時開の場合は3(R)は反対側になります。

## 125MOC



注：記入されていない寸法は125MCと同じです。

250C  
2503C



注:1.( )内寸法は2503Cの寸法を表わします。  
2.常時開の場合は1(P)、2(A)は反対側になります。